



2009 Business Report

The 10th Year 2009.4.1-2010.3.31 第10期事業報告書

Top Message

事業を再構築することで黒字化を達成 経営統合により、収益力の強化を目指します。

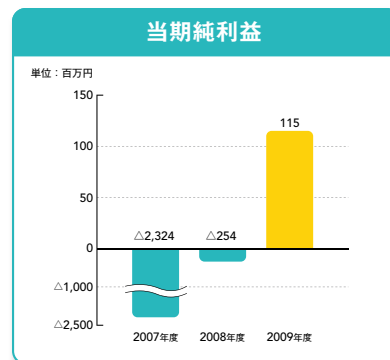
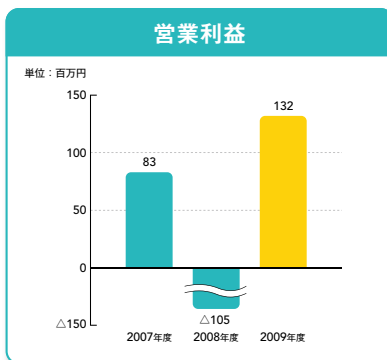
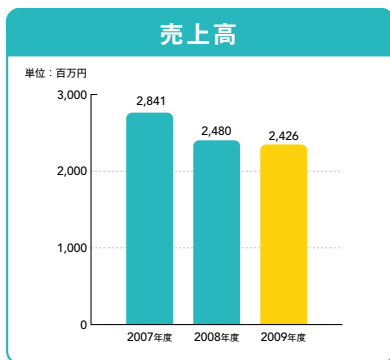
株主の皆様には、平素よりテレビ東京ブロードバンド株式会社をご支援賜り心から御礼申し上げます。

2009年度は、経営戦略を明確に、テレビ東京グループのIT戦略企業として、テレビ東京との業務提携を深め、モバイル&インターネット事業に経営資源を集中投下する施策を強力に推し進めました。この結果、売上高24億26百万円（前期比2.2%減）、営業利益1億32百万円（前期は1億5百万円の営業損失）、経常利益1億30百万円（前期は89百万円の経常損失）、当期純利益1億15百万円（前期は2億54百万円の当期純損失）の減収増益となり、3年ぶりの黒字決算となりました。

私たちの主力事業であるモバイル事業において、既存サービスのスクラップ&ビルドを徹底し、不採算サービ

スを廃止したことが売上減少の要因となりましたが、営業利益の確保に大きく貢献しました。また、Snoopy cafe事業からの早期撤退も同様の効果をあげました。これに対し、人気キャラクターを中心に、ユーザーからの要望が大きい「きせかえツール[®]」や「装飾メール」分野で新規サイトの立ち上げやコンテンツ配信サービスの拡充により、収益の向上を図ることができました。さらにテレビ東京との連携強化では、「やりすぎコーギー」や「ピラメキーン」等エンターテインメント番組連動による動画や着うた[®]配信等が大きな成果を記録しています。総じて、これまでの会員一人当たり定額300円程度の月額課金による収入に加えて、購入1回ごとに徴収する従量課金型のコンテンツ配信サービスが定着し、課金システムの多様化が業績回復の後押しとなっています。

2009年度には、中長期的な視点からの総務人事施策を実施しています。8月に分散していたオフィスをテレ





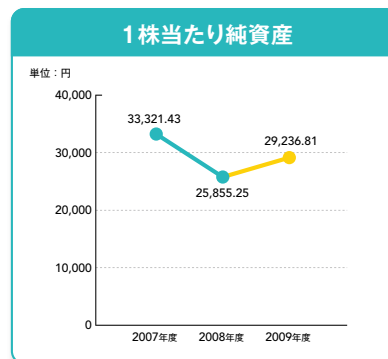
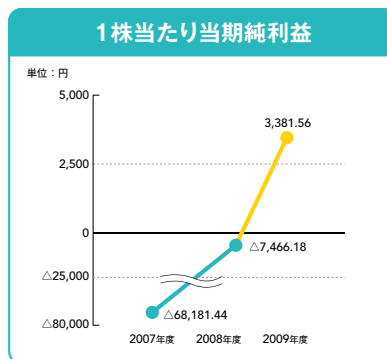
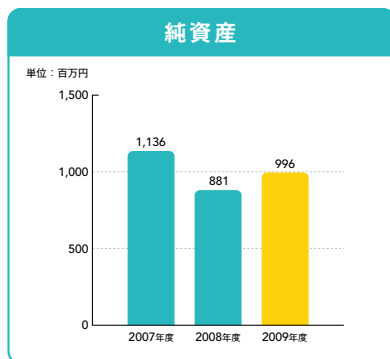
ビ東京本社ビルに隣接する現在地に統合し、働きやすいオフィス環境を整えました。加えて、社員研修制度やクリエイティブ専門職制度の整備・拡充を行い、また、創業以来初となる新卒採用（2010年4月入社）を実施しました。今後も定期採用を行っていく計画です。

そして、私たちは、テレビ東京グループのIT戦略企業として、より大きな成長と収益力の強化を目指します。テレビ東京、BSジャパンとともに、2010年10月1日付けで共同株式移転により認定放送持株会社を設立し、経営統合を行うべく株式移転計画を公表し、準備を進めています。

2010年度は新たな飛躍に向けての本当に大きな変化・変革の年となります。株主の皆様には、改めてのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 **加藤 雅夫**



テレビ東京ホールディングス設立

TXBBは、テレビ東京及びBSジャパンとともに、2010年10月1日をもって認定放送持株会社「テレビ東京ホールディングス」を設立し、経営統合を行うことについて、TXBB株主総会で株主の皆様にご承認をいただきました。

今回の経営統合は、3社による「共同株式移転」という方法を採用しています。それぞれの会社の形は維持しながら、持株会社を設立します。各社の株式は持株会社の株式に交換されるため、各社の株主様はすべて持株会社である「テレビ東京ホールディングス」の株主様になります。

なお、本件に伴うTXBB株式の取り扱いについては、P.14「株式移転Q&A」をご参照ください。



(左から) BSジャパン 代表取締役社長 山田 登
テレビ東京 代表取締役社長 島田 昌幸
テレビ東京ブロードバンド 代表取締役社長 加藤 雅夫

経営統合の目的

- 1 地上波、BS波、CS波、FMラジオに加え、インターネットやモバイルでも効率的にコンテンツを視聴者、ユーザーに提供する体制を構築します。
- 2 コンテンツ特性に応じた最適なパートナーを選択し、事業展開することが可能となります。新規事業開発を加速します。
- 3 放送と通信の連携を具現化するとともに、グループの持つ経営資源を有効活用し、事業シナジーの発揮とコスト削減を通じ、持続的な企業価値の向上を図ります。

各社紹介

株式会社テレビ東京

TV TOKYO Corporation



テレビ東京は、日本経済新聞社グループとの友好関係をベースに、「経済」「アニメ」「健全なエンターテインメント」等を中心とする特色ある番組を軸に、放送事業、ライセンス事業を展開しています。グループは子会社13社、関連会社4社からなり、デジタル時代の「最良にして最強のキー局」を目指し、挑戦と改革に取り組んでいます。

株式会社BSジャパン

BS Japan Corporation



BSジャパンは、日本経済新聞社、テレビ東京等の出資により設立され、2000年12月から全国放送を始めました。「経済」と「上質なエンターテインメント」を番組編成の基本に据え、報道・対談・紀行・美術・歴史、さらに日本経済新聞社と連携した特別番組等「大人向けの見飽きない」作品を視聴者に提供しています。

統合後の組織図



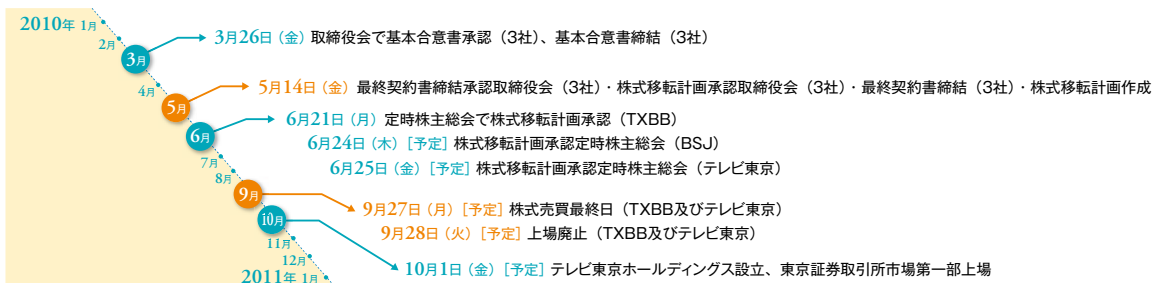
認定放送持株会社の概要

名称	株式会社テレビ東京ホールディングス
英文社名	TV TOKYO Holdings Corporation
所在地	東京都港区虎ノ門四丁目3番12号
代表者の就任予定	代表取締役社長 島田 昌幸 (現：株式会社テレビ東京 代表取締役社長)
事業内容	株式等の保有を通じて企業グループの統括・運営等を行う認定放送持株会社
資本金	10,000百万円
決算期	3月31日

株式移転比率

TXBBの普通株式1株に対してテレビ東京ホールディングスの普通株式45株、テレビ東京の普通株式1株に対してテレビ東京ホールディングスの普通株式1株、BSJの普通株式1株に対してテレビ東京ホールディングスの普通株式11株をそれぞれ割当て交付いたします。また、テレビ東京ホールディングスの単元株式数は、100株といたします。

経営統合の日程

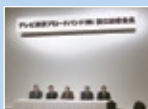


TXBB10年の歩み

TXBBは、2011年3月1日に創業10周年を迎えます。
創業の原点と10年の歴史の重みを大切に、
新たな飛躍を目指して、今後も積極的にチャレンジを続けます！

3月

3月1日、コンテンツの開発、権利処理、及びインターネット技術の利用による放送コンテンツ等の配信を目的に、テレビ東京、日本経済新聞社、NTT東日本、シャープ等の出資により、テレビ東京ブロードバンド株式会社 (TXBB) 設立。



3月

創業以来初の黒字決算。
(2002年度売上高9億28百万円、当期純利益13百万円)



12月

12月12日、東京証券取引所マザーズに株式を上場。



2001年

2002年

2003年

2004年

2005年

2006年

4月

テレビ東京と包括ライセンス契約を締結。
モバイル配信サービス「テレビ東京 アニメX」
をテレビ東京より継承。
テレビ東京ホームページ制作業務を受託。



10月

テレビ東京公式モバイルサイト「てれともばい」サービス開始。



6月

公式着信ボイス専門サイト「テレ東アニメヴォイス」サービス開始。

8月

「いつでもSNOOPY」「あのね ミッフィー」「ビューティ&ダイエット」公式モバイルサイト開始。(株式会社インターチャネルより、3事業の会員を継承)

公式モバイルサイト「リサとガスパール」サービス開始。



5月

公式モバイルサイト「SESAME STREET」サービス開始。



4月

「FUN TIME SNOOPY」サービス開始。

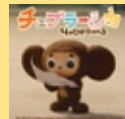


11月

「ミッフィーのデコメール」サービス開始。

3月

チェブラーシカの全世界 (旧ソ連構成国を除く) オールライツを取得。民法上の任意組合「チェブラーシカ・プロジェクト」を組成。



4月

モバイルECサイト「おかいものSNOOPY」開始。

9月

テレビ東京公式モバイルサイト「出没!アド街ッ天国」サービス開始。

2月

エフエムインターウェブ株式会社
に資本参加し音楽関連事業に進出。

4月

Web制作子会社 TXBBクリエイティブ株式会社 (旧 TXBB Any) 設立。



3月

エフエムインターウェブの当社保有株式をテレビ東京に譲渡し音楽関連事業から撤退。
TXBBクリエイティブを吸収合併。

8月

現在のオフィスへ本社を移転。ワンフロアに集約。



3月

TXBB、テレビ東京、BSジャパンにて、認定放送持株会社設立による経営統合に関する基本合意書を締結。



4月

組織変更を行い、「コンテンツ事業ユニット」「クロスメディア事業ユニット」の2事業ユニット体制とする。
初の新卒社員入社。



5月

2011年委員会において、創立10周年記念事業分科会を設置。



6月

TXBB第10期定時株主総会で経営統合議案承認。

2006年

2007年

2008年

2009年

2010年

2011年

4月

人気アニメ「ケロロ軍曹」の公式携帯メールサイト「ケロロ☆メール」サービス開始。



9月

きせかえツール®ポータルサイト「キセカエ キャラボケ」(現「きせかえ☆キャラクター」) サービス開始。

2月

テレビ東京「世界卓球2008」で1週間(168時間)連続での卓球ラリーをネット中継。



7月

公式モバイルサイト「REBORN! アニメモバイル」サービス開始。



3月

「きせかえSNOOPY」サービス開始。

4月

PC版スヌーピー公式オンラインショップ「おかいものSNOOPY」開始。



9月

スヌーピーの公式携帯メールサイト「スヌーピーメール」サービス開始。

12月

「フェアリーテイルモバイル」サービス開始。

動画・着うた®専門サイト「テレビ東京ムービー★うた」サービス開始。



1月

「ピラメキーノ ファンクラブ」サービス開始。

2月

スヌーピーのマチキャラ®専門サイト「スヌーピーコンシェル」サービス開始。

3月

ピーナッツ60周年記念モバイルサイト「Celebrate Peanuts 60 Years」開始。

4月

女性向け恋愛ゲームサイト「キミとWonder★Kiss!」開始。

※文中のサービス名、商品名は各社の登録商標または商標です。

コンテンツ事業

人気キャラクターを 成長カテゴリーに投入し、 持続的な成長を実現！

コンテンツ事業ユニットは、スヌーピー、ミッフィー等の世界的な人気キャラクターを活用したサービスをプロデュースしています。モバイル事業を中核に、EC等の事業を複合的に展開しています。

2009年度もモバイルコンテンツ市場のトレンドに対応させた新たなサービスが堅調に推移いたしました。前事業年度に開始した「きせかえ☆キャラクター」「きせかえSNOOPY」は大きく収益に貢献いたしました。また、2009年9月に「スヌーピーメール」、2010年2月に「スヌーピーコンシェル」を開始する等、引き続き、人気キャラクターをモバイルの



成長カテゴリーに追加投入しております。

2010年はスヌーピーの 60周年イヤー。モバイル、 ECにて連動企画を本格展開！

スヌーピーと、おなじみの仲間たちが登場する新聞連載コミック「ピーナッツ」は、2010年10月、連載開始60周年を迎えます。私たちの運営するモバイルサイト、ECサイトにおいても60周年記念企画を展開しております。

2010年3月に開始した期間限定の特設モバイルサイト「Celebrate Peanuts 60 Years」では、60周年記念アートを使用した限定コンテンツや60周年イベント、グッズ情報などを配信しています。また、ECサイト「おかいものSNOOPY」では、モバイルサイト

●60周年記念アート配信コンテンツ



PEANUTS © United Feature Syndicate, Inc.

との連動はもとより、記念イベントとの連動や記念商品の取り扱い等を積極的に展開しております。

キャラクター関連のサイトが増えていく中で、お客様にサイトの魅力を伝えるプロモーション機能は、一層重要性を増しております。60周年記念サイトは、サイトの相互連携を図り、様々なサービスを楽しんでいただくための「橋渡し」としての役割も担っています。



拡大する事業機会 柔軟な開発体制で変化に対応

スマートフォンの台頭は2009年度のIT業界の大きなトピックでした。携帯電話の多機能化とともに成長してきたモバイルコンテンツ事業は、今後、スマートフォンを取り込んだ展開が求められます。また、大手SNS（ソーシャルネットワークサービス）事業者が自社プラットフォームのオープン化を進めており、コンテンツ、アプリケーションの販売機会は広がりを見せております。

私たちは、こうした市場の変化を踏まえ、開発対象を「プラットフォーム」と「アプリケーション」に区分して取り組んでいます。開発リソースを効率的に活用し、タイミングよく、サービスにつなげていく考えです。

●コンテンツ事業ユニットの主要サービス



FUN TIME SNOOPY

PEANUTS © United Feature Syndicate, Inc.



あのね ミッフィー

Illustrations Dick Bruna
© copyright Mercis bv, 1953-2010
www.miffy.com



SESAME STREET

TM and © 2010 Sesame Workshop.
All Rights Reserved.



リサとガスパール

© 2010 Anne Gutman & Georg Hallensleben /
Hachette Livre



きせかえ☆キャラクター

©1974-2010 Sekiguchi
Licensed by CosmoMerchandising



ビューティ&ダイエット

©テレビ東京ブロードバンド/
株式会社ジッターポ



キミとWonder★Kiss!

©TXBB/Rejet

●事業開発のテーマ

	～2009年度	2010年度	2011年度～
アプリ ケーション		きせかえツール [®] 、装飾メール	
		ユーザーエージェント（マチキャラ [®] /iコンシェル [®] ）	
プラッ トフ ォーム			AR（拡張現実）
			3D
		iPhone向け配信（国内/海外）	Android対応等PF拡張
			ソーシャルアプリ（CGM）

技術を事業化する上での マーケティング視点

アプリケーションでは、マチキャラ[®]、iコンシェル[®]等のユーザーエージェント機能、iPhoneアプリ「セカイカメラ」でも話題になったAR（*）技術や3D等の開発に取り組む予定です。

私たちのサービスは、人気キャラクターを扱ったものが多く、これらアプリケーションは、キャラクターを表現



する上でも適しています。また、技術をサービスに仕立てる過程では、マーケティングを重視しています。

例えば、2010年2月に開始した「スヌーピーマチキャラ」は、マチキャラ[®]機能を使用しつつも、女性にウケのよい「キラキラ」した素材やハートマークなどを活用し、親しみやすいサイトに仕上げています。

(*) 拡張現実、と訳される技術。現実の環境（の一部）に付加情報としてバーチャルな物体を電子情報として合成提示することを特徴とする。

※文中のサービス名、商品名は各社の登録商標または商標です。

クロスメディア事業

番組連動と告知強化で 個別課金の売上アップ！

クロスメディア事業ユニットでは、テレビ東京公式モバイルサイト「てれともばいる」及び「アド街モバイル」「ドル箱モバイル」等の番組関連サイトで課金ビジネスを行うなど、テレビ東京関連コンテンツのモバイル&インターネット展開を推進しています。

2009年度は月額課金による売上が伸び悩む中、番組連動企画の強化・促進を図り、コンテンツごとの個別課金で、売上を伸ばしました。「ゴッドタン 芸人マジ歌」では、着うた[®]、AKB48主演ドラマ「マジすか学園」



(PCサイト)

(モバイルサイト)

やりすぎオンデマンド
©TV TOKYO Corporation

では、着信ボイス・待受画像の配信を行い、短期間に各6万ダウンロードという実績を上げました。さらに子供向け人気番組「ピラメキーン」では「ピラメキたいそう」等、番組発の着うた[®]が年度累計で45万ダウンロードを超えました。これは、コンテンツの魅力もさることながら、テレビ東京との連携を図り、「メニュー⇒テレビ⇒テレビ東京」の画面露出を強化することで、サイトへの誘導を積極的に展開した結果です。

2009年12月には、動画と着うたフル[®]の専門サイト「テレビ東京 ムービー★うた」を開始し、ダウンロード数を伸ばしています。また、「ピラメキーン」の単独サイトを2010年1月にスタートさせ、順調に会員を伸ばしています。

WEBでテレビ東京の魅力を伝え、 視聴率アップにも貢献！

WEB事業ではテレビ東京の公式WEBサイトの制作・運用を受託し、より、多くのアクセスを集めることで、視聴率アップに貢献しています。特に2009年度は予告や番組特報の動画を充実させ、視聴者の満足度を向

●「ピラメキーンファンクラブ」 モバイルサイト



上させました。

また、サイト制作だけではなく番組「女子高生コラボTV」内の演出で使用する技術の提供や、PCとモバイルでの動画配信連携を実現したサービス「やりすぎオンデマンド」では運用にも携わりました。



一層の連携強化を狙い、 テレビ東京関連事業を集約！

日本が世界に誇る戦略コンテンツである「アニメ」。TXBBは設立時から、アニメコンテンツ配信サービスを展開しており、事業の大きな柱の一つと位置づけております。2009年度に設置した「アニメ事業ユニット」は、テレビ東京との一層の連携強化を図るため、2010年4月より「クロスメディア事業ユニット」内に組織統合しました。

人気アニメ+サイトプロデュース →ファンに愛されるサイトへ！

アニメコンテンツ配信事業では、人気アニメの著作権獲得が最も重要です。2009年12月には、新たに「フェアリーテイルモバイル」を開始し

ました。これは2009年10月からテレビ東京で放映が開始されたアニメ番組「FAIRY TAIL」のモバイルサイトです。原作は週刊少年マガジン（講談社）で連載中の人気漫画です。

著作権獲得したコンテンツを、サービスに仕立てるところが私たちのノウハウです。「フェアリーテイルモバイル」は、待受画像、絵文字等のコンテンツを同一サイト内で総合的に展開できるところに強みがあり、きせかえツール[®]、着信ボイス、マチキャラ[®]と配信コンテンツを拡充しています。

テレビ東京との番組連動強化で 相乗効果を発揮！

サービスの品質向上に加え、番組連動プロモーションの強化に取り組んでいます。2009年度は、いくつかのアニメ番組で連動キャンペーンを行いました。具体的には、①アニメ番組の最後にサイト誘導の告知を流す、②サイトでクイズを出題、③正解したユーザーに待受画像をプレゼント！、というキャンペーンです。「毎日かあさん」「家庭教師ヒットマンREBORN!」「FAIRY TAIL」等で実施しました。

また、私たちが権利組合に参画するチェブラーシカのアニメが2009年度にテレビ東京で放映されました。これもモバイルとテレビの連携事例です。これら番組連動施策は、私たちに与っては、サイトへのアクセス増加が期待できるため、会員獲得のよい機会になります。また、複数回に渡って実施するキャンペーンの場合、テレビ東京にとっては、視聴者のリピートが期待でき、Win-Winの関係になります。

※文中のサービス名、商品名は各社の登録商標または商標です。

※文中のサービス名、商品名は各社の登録商標または商標です。



フェアリーテイルモバイル

©真島ヒロ/講談社・フェアリーテイル製作ギルド・テレビ東京



毎日かあさん

©西原理恵子・MTN



チェブラーシカあれれ？

©Cheburashka Project / CheburashkaTV2009

ピラメキーノファンクラブ













人気番組「ピラメキーノ」 公式携帯サイトができるまで

「ピラメキーノ」は、小学生を中心に話題沸騰中の子供向けエンターテインメント番組。TXBBでは、各種コンテンツを楽しむことができる公式携帯サイト「ピラメキーノファンクラブ」を制作、配信しています。また、テレビ、イベント等との連動企画も進行中。クロスメディアによる相乗効果により、視聴者獲得にも貢献しています。



好評放送中の子供向け
エンターテインメント番組
「ピラメキーノ」の
公式携帯サイト。

ピラメキーノファンクラブオープンまで

-  2009年4月6日 「ピラメキーノ」番組放送開始
-  6月29日 「てれともばいる」内で「ピラメキたいそう」着うた®配信開始
-  7月20日 「ピラメキたいそう」着うた®5万ダウンロード突破!
-  7月27日 よみうりランドEASTにて公開放送
-  8月 番組最高視聴率5.8%を記録。着うた®10万ダウンロード突破!
-  11月2日 新曲「Onaralはずかしくないよ」着うた®配信開始
-  12月21日 「クリスマスイベント」をディファ有明にて生放送
-  2010年1月 キッザニア東京に「ピラメキッザニア」登場! 携帯公式サイト「ピラメキーノファンクラブ」をオープン
-  1月4日 「Onaralはずかしくないよ」「ピラメキたいそう」着うた®累計40万ダウンロード突破!
-  2月16日 CD「Onaralはずかしくないよ/ピラメキたいそう」週間オリコンランキング2位!
-  3月 「Onaralはずかしくないよ」「ピラメキたいそう」着うた®累計45万ダウンロード突破!
-  3月~4月 富士急ハイランド「ピラメQノ」イベント開催

■ テレビ東京での展開
■ TXBB での展開





サイト運用の流れ

◀ 企画提案

着うた®の状況を報告
今後の企画についての提案。



▲ 社内打合せ

社内でコンテンツの内容など
具体的なアイデアを
出し合う。

◀ スタジオ収録

番組収録の立会い。
本番の合間をぬって、
携帯サイト用の
コンテンツを収集します。



▼ 制作

収集した素材を
サイトに投入!
スピードを要します。



そして...
完成!!



※文中のサービス名、商品名は各社の登録商標または商標です。

損益計算書

(単位：千円)

科目	前期 (自 2008年4月1日 至 2009年3月31日)	当期 (自 2009年4月1日 至 2010年3月31日)
売上高	2,480,477	2,426,145
売上原価	1,912,196	1,574,042
売上総利益	568,281	852,102
販売費及び一般管理費	673,941	719,124
営業利益又は営業損失 (△)	△105,660	132,978
営業外収益	19,451	7,733
受取利息	14,249	3,612
業務委託手数料	3,368	1,111
雑収入	1,832	3,009
営業外費用	3,652	10,047
支払利息	2,006	579
業務支援費用	1,209	238
事務所移転費用	—	9,229
雑損失	436	—
経常利益又は経常損失 (△)	△89,861	130,664
特別利益	139,979	166
特別損失	192,135	43,621
税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△)	△142,016	87,210
法人税等合計	112,579	△28,101
当期純利益又は当期純損失 (△)	△254,596	115,311

貸借対照表

(単位：千円)

科目	前期 (2009年3月31日)	当期 (2010年3月31日)
資産の部		
流動資産	1,115,292	1,183,057
現金及び預金	80,635	37,560
売掛金	504,693	517,706
商品	21,551	4,271
制作勘定	351,821	323,468
前渡金	132	107
前払費用	14,799	19,426
繰延税金資産	22,486	52,884
短期貸付金	39,562	—
預け金	—	186,902
未収入金	80,421	37,655
その他	12,623	15,495
貸倒引当金	△13,437	△12,420
固定資産	261,174	140,215
有形固定資産	54,028	39,214
建物 (純額)	31,457	23,097
工具、器具及び備品 (純額)	22,571	16,116
無形固定資産	79,043	45,208
ソフトウェア	71,636	38,760
商標権	7,406	6,448
投資その他の資産	128,102	55,793
投資有価証券	833	3,000
関係会社株式	9,000	—
長期貸付金	702	—
関係会社長期貸付金	30,666	—
敷金	106,633	52,793
その他	7,487	—
貸倒引当金	△27,221	—
資産合計	1,376,466	1,323,273

科目	前期 (2009年3月31日)	当期 (2010年3月31日)
負債の部		
流動負債	490,325	321,820
買掛金	264,013	244,568
短期借入金	91,646	—
1年内返済予定の長期借入金	20,000	—
未払金	24,038	55,940
未払費用	609	610
未払法人税等	—	6,442
未払消費税等	6,361	7,477
前受金	52	1,157
預り金	7,640	5,623
債務保証損失引当金	33,804	—
本社移転損失引当金	42,157	—
固定負債	4,477	4,477
長期未払金	4,477	4,477
負債合計	494,802	326,297
純資産の部		
株主資本	881,664	996,975
資本金	1,483,500	1,483,500
利益剰余金	△601,835	△486,524
純資産合計	881,664	996,975
負債・純資産合計	1,376,466	1,323,273

損益計算書について

- ・2009年度は減収増益となりました。
- ・既存事業の再構築、TXBBクリエイティブの吸収合併効果により、売上原価を大幅に圧縮いたしました。
- ・売上面では、強みのモバイル事業にて、新規サイトを積極的に投入しましたが、不採算サービスの整理により、前期比で売上高がやや減少しております。
- ・一連の事業改革により、予定通り黒字決算を達成しました。

貸借対照表について

- ・資産合計は、前期末に比べ53百万円減少し、1,323百万円となりました。流動資産では、増益により、預け金が上昇し、前期比増。一方、固定資産は、ソフトウェアの償却進行、本社移転に伴う数金の減少等により、前期比減となりました。
- ・負債合計は前期末に比べ、168百万円減少し、326百万円となりました。借入金の返済等によるものです。
- ・純資産は、当期純利益計上により、前期末に比べ115百万円増加し、996百万円となりました。
- ・以上より、自己資本比率は前期末対比で、11.2ポイント改善し、75.4%となり、財務の健全性が向上しております。

2010年度は

- ・引き続きモバイルサービスを積極的に投入します。また、経営統合による事業シナジーの発揮とともに、コスト削減を進め、一層の収益向上に取り組みます。

株式移転 Q&A

Question

株主として特別な手続きはありますか？

Answer

2010年10月1日をもって、ご所有の「テレビ東京ブロードバンド株式」は、「テレビ東京ホールディングス株式」に自動的に変わります。株主様に特別なお手続きはありません。

Question

テレビ東京ホールディングス株式はどのように割当てられますか？

Answer

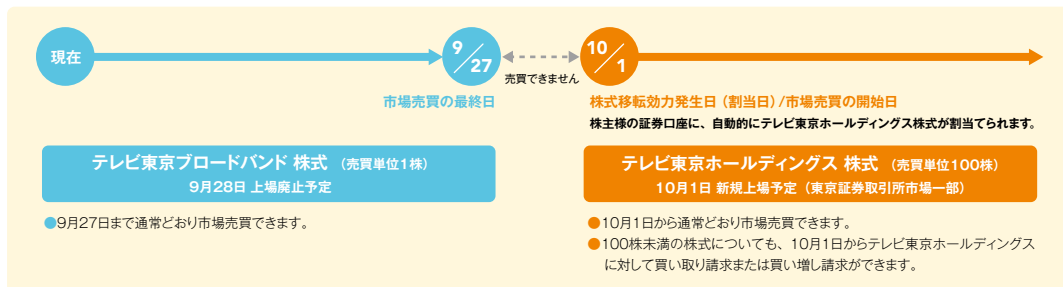
株主の皆様がお持ちの「テレビ東京ブロードバンド株式」は新設する株式会社テレビ東京ホールディングスに移転し、代わりに「テレビ東京ホールディングス株式」を割当ていたします。割当てる株式数は、テレビ東京ブロードバンドの株式1株に対し、テレビ東京ホールディングスの株式45株となります。なお、テレビ東京ホールディングス株式の市場売買単位は100株となります。現在テレビ東京ブロードバンド株式を1~2株ご所有の場合、株式移転後は100株未満になるため、市場売却はできなくなりますが、テレビ東京ホールディングスに対して「買い取り請求」や「買い増し請求」が可能となります。テレビ東京ホールディングスは100株以上の株主様に株主優待制度を実施する予定です。

Question

売買の取り扱いはどうなりますか？

Answer

売買等のスケジュールは次のとおりです。



買い増し請求とは？

テレビ東京ホールディングスは単元未満株式の買い増し制度を導入する予定です。買い増し制度とは、100株未満の株式をご所有の株主様に対して、100株に足りない分の株式をテレビ東京ホールディングスが売却する制度です。(証券口座にご所有の単元未満株式の買い増し手続きにつきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせ下さい)

- 株式移転全般に関するお問い合わせ テレビ東京ブロードバンド株式会社 総務人事部 03-5733-3888 (代表)
- 株式の取扱いに関するお問い合わせ みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-288-324 (フリーダイヤル)

会社情報

会社概要

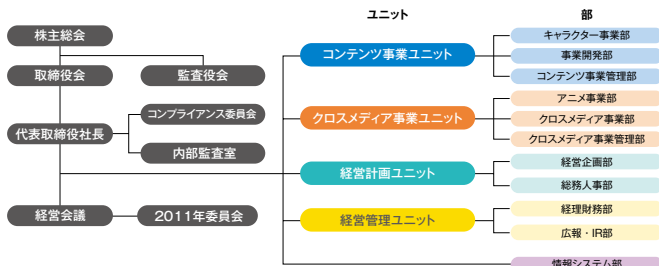
(2010年6月22日現在)

社名	テレビ東京ブロードバンド株式会社
英文名	TV TOKYO Broadband Entertainment, Inc.
略称	TXBB
本社所在地	東京都港区虎ノ門四丁目3番9号 住友新虎ノ門ビル7F
TEL	03-5733-3888 (代表)
FAX	03-5733-3889
URL	http://www.txbb.jp/
設立	2001年(平成13年)3月1日
資本金	1,483,500,000円
代表者	代表取締役社長 加藤雅夫
主な事業内容	キャラクター、アニメ、放送等の分野での人気コンテンツの権利獲得、モバイル&インターネットでのコンテンツ配信及び関連する周辺権利のビジネス展開
従業員数	68人
取引銀行	株式会社三菱東京UFJ銀行、株式会社三井住友銀行

[役員]

代表取締役社長	加藤 雅夫
取締役	桔梗 純
取締役	横銭 秀一
取締役	渡辺 豪
取締役(非常勤)	石井 智
取締役(非常勤)	高見 信三
監査役	寺尾 征夫
監査役(非常勤)	後藤 浩士
監査役(非常勤)	片山 三千太
監査役(非常勤)	城之尾 辰美

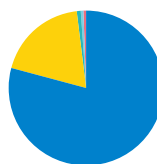
組織図



株主メモ

証券コード	3786
上場証券取引所	東京証券取引所マザーズ
事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 3月31日 剰余金の配当 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
郵便物送付/ 電話お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-288-324 (フリーダイヤル)
公告の方法	電子公告により、当社ホームページに掲載いたします。 公告掲載URL http://www.txbb.jp/ir/koukoku/ 但し、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株式数及び株主構成 (2010年3月31日現在)



発行可能株式総数：118,400株
発行済株式の総数：34,100株
株主数：2,183名

■ 法人	27,094株	79.4%
■ 個人・その他	6,410株	18.8%
■ 金融商品取引事業者	226株	0.7%
■ 金融機関	202株	0.6%
■ 外国法人	168株	0.5%

大株主の状況 (上位10名) (2010年3月31日現在)

名称	持株数	議決権比率
株式会社テレビ東京	11,798	34.6%
株式会社日本経済新聞社	4,700	13.8%
東日本電信電話株式会社	3,600	10.6%
シャープ株式会社	2,600	7.6%
ソフトバンクモバイル株式会社	800	2.3%
株式会社QUICK	600	1.8%
株式会社小学館集英社プロダクション	600	1.8%
株式会社集英社	600	1.8%
株式会社角川グループホールディングス	600	1.8%
西日本電信電話株式会社	400	1.2%